

TOPICS
#1

農産物直売所 HACCP 講習会

3月3日(水)農産物直売所の全職員を対象に「危害分析重要管理点(HACCP)」の考えを取り入れた衛生管理について研修会を開催。食品衛生についての注意点を再確認しました。農産物直売所では、今後も職員や出荷者の食品衛生に対する意識向上を継続的に行い、職員と出荷者が一体となって安全・安心で、より一層魅力的な直売所にするように努めて参ります。



TOPICS
#2

高山真菜サポーターズ倶楽部が収穫作業

3月20日(土)豊能町高山の圃場において「高山真菜サポーターズ倶楽部」のサポーターの皆様と「高山真菜」の収穫作業を行いました。「サポーターズ倶楽部」は地域住民と共に地域農業を守り、高山真菜を広く周知することを目的に設立。サポーターの皆様と一緒に昨年10月に播種を行い、収穫までの生長を見守ってきました。収穫当日は晴天に恵まれ、収穫の説明を受けたサポーターは袋いっぱい高山真菜を収穫していました。



TOPICS
#3

農業講座開校式(中級編・初級編)

3月24日(水)農業講座中級編第5期、4月6日(火)農業講座初級編第7期の開講式と第1回目の講義を行いました。中級編は農業者を対象としており、より一層のスキルアップと農業所得向上を図る事が目的。初級編では農業経験のない方や家庭菜園で野菜作りをしている方でも直売所に出荷できるようにすることを目指す内容です。JA大阪北部はこれからも持続可能な地域農業の振興を応援します。



TOPICS
#4

銀寄栗の接ぎ木講習会

4月9日(金)能勢栗振興会がJA大阪北部の実習圃場において、銀寄栗接ぎ木講習会を開催しました。豊能地域の特産物である銀寄栗を中心として高品質で大果栗の生産と更なるブランド化を図ることが目的。講習会では豊能町で栗の栽培をされている乾昌さんを講師に招き、1月に剪定し保管していた銀寄栗の枝を刃物で穂木用に切り取る方法を学んだのち、実習圃場にて栽培している栗の木を台木にして穂木を台木に接ぎ木する実技を行いました。



TOPICS
#5

永年勤続表彰 優績表彰、JA営農指導実践全国大会 優秀賞受賞者表彰

4月20日(火)通常は全職員が参加し「事業推進大会」を開催していましたが、感染症予防対策として規模を縮小して、対象者のみが参加し、永年勤続表彰、令和2年度優績支店及び優績渉外担当者表彰、JA営農指導実践全国大会優秀賞受賞者表彰を行いました。当JA営農生活部営農課友寄寛が令和2年度JA営農指導実践全国大会に向けた大阪府大会、近畿地区大会にて最優秀賞を受賞し、全国大会に選出。全国大会でも見事優秀賞を受賞されたことを祝し表彰を行いました。友寄は直売所システムについて発表。出荷者を3段階のレベルに分け、各レベルに応じた取り組みや目標を設定し、出荷者の販売強化に繋がっている点が評価されての受賞となりました。



永年勤続表彰(30年)



永年勤続表彰(40年)



優績表彰



JA営農指導担当者表彰